



SAWARABI  
GROUP

福祉村障害福祉サービス事業所

## しろがね

SAWARABI  
GROUP

福祉村障害福祉サービス事業所

## しろがね

### みんなの力で、みんなの幸せを

創設者である山本孝之が脳卒中のリハビリ病院として山本病院を開業したのが1962年。以来、認知症のケアにとどまらず、リハビリ病院と授産所を中心に、高齢者、身体障がい者、知的障がい者のための施設を同じ敷地の中につくり、みなさんが自立を目指してリハビリや訓練を受けるとともに、お互いに助け合って暮らしてきたのが福祉村を中心とするさわらび会です。認知症への取り組み、医療と介護の連携、さらには子どもからお年寄り、健常者と障がい者の共生。ここにはそれが、ずっと昔からすべて揃っています。

「みんなの力で、みんなの幸せを」という理念に込められた、幸せとは自立して自由に生き、まわりの人に役立つ働きができる時に感じるものという想い。その想いを胸に、認知症をはじめとして医療や介護のさらなる研究を進めることはもちろん、さわらび会の存在や理念を世界中の人々にも広げ、すべての人がいつも笑顔で幸せに生きていける社会をつくるために、これからも全力をつくしていきます。

さわらびグループ CEO/DEO 山本左近

### 認知症介護の三原則

- 一.いつも暖かい愛情と笑顔で。
- 一.決して叱らず、制止せず。
- 一.今、できることをしていただく

Tel 0532-48-1032 Fax 0532-48-3244

E-mail sirogane@sawarabi.or.jp

住所 〒441-8124 愛知県豊橋市野依町字山中19-12

### 交通のご案内

**バス利用:**豊橋駅前バス停より豊鉄バス

「豊橋技科大線福祉村行」又は「豊橋技科大線りすば豊橋  
經由福祉村行」乗車～終点福祉村下車

**自動車利用:**国道23号線野依I.Cから車で5分



医療法人・社会福祉法人

さわらび会

www.sawarabigroup.jp



福祉村障害福祉サービス事業所

しろがね

福祉村の  
他施設と連携

居宅介護事業  
を併設

重度の  
障がい者の方の  
受け入れ

理学療法士  
による専門的な  
リハビリ

文化活動と  
レクリエーション



## 施設の特徴

しろがねでは、在宅での生活をする障がいのある方々が、「生き生きとした生活を送っていただく」ために、通所による生活介護事業と訪問によるヘルパー派遣事業の両面からその生活を支えていきます。通所介護の利用者様の約半数が訪問介護も登録されています。ご自宅と施設で相互に支援することでケアの質を高め、安心してご利用いただけます。また、障害支援区分5以上の方が全体の約90%を占めています。

定員 生活介護40名、日中一時支援3名

面積 鉄骨造 2階建(530㎡)

豊橋市の通所型生活介護施設で初めて常勤の理学療法士を配置し、利用者様に専門的なリハビリテーションを実施しています。寝たまま入浴できる介護浴槽、座ったまま入浴できる介護浴槽の2タイプを完備。身体状況に合わせた浴槽を使い、安全に安心して入浴していただけます。

音楽、陶芸、油絵、絵画、織物、リトミックの6教室を開いています。外出やカラオケ、おやつ作りなど、生き甲斐のある生活を送っていただけます。

## サービス内容

### 通所介護

しろがねに通って頂くことによって、送迎、食事、リハビリ、入浴などの提供、音楽や絵画、陶芸などの文化活動、外出やレクリエーションなどの様々なサービスを準備し、個々の希望に応じて提供することによって、生き甲斐のある生活を送っていただけます。

### 訪問介護

個々の必要に応じたサービスとして、身体の介護や生活支援、外出支援などを通して、さらに家庭や社会の中での生き方を充実するためのお手伝いをさせていただきます。

